

Tokyo Female Doctor (TFD) セミナー

TFDセミナーは関東の女性腎臓病医の会として、例年3月第1週の火曜日にセミナーを開催しております!今年はずいぶん桃の節句の当日になりました。当日は渋谷先生のすばらしい着眼点からの名診断から、大庭先生の詳細な検討、そして御高名な廣村教授にはレクチャーだけでなく、実際のこまった症例のご相談にも乗っていただき、貴重なひとときとなりました。

<2026年3月3日第29回TFDセミナー>

<一般講演> 19:05~19:35

座長: 虎の門病院 腎センター内科 医長 田中 希穂 先生

『生体腎移植を希望された再発性尿路結石症による末期腎不全患者の一例』

演者: 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター 渋谷 智花 先生

『ANCA関連糸球体腎炎の臨床病理組織学的予後予測指標の比較』

演者: 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 腎臓・高血圧内科 大庭 梨菜 先生

<特別講演> 19:35~20:25

座長: 虎の門病院 腎センター内科・リウマチ膠原病科 医長 長谷川 詠子 先生

『ループス腎炎の治療パラダイムシフト: 新たな併用戦略』

演者: 群馬大学大学院医学系研究科 腎臓・リウマチ内科学 教授 廣村 桂樹 先生

コロナ以降はWeb開催となっておりますが、来年は2027年3月2日を予定しています! 関東のJSWNの先生方、ぜひ一緒に盛り上げて参りましょう!



TFDセミナー代表世話人
衣笠えり子先生

北信越女性腎臓病医の会 (HSWN)

第5回学術講演会を開催 2026年2月14日(土) 14:00~15:40 金沢・新潟会場 + web

基調講演「CKD患者年間1000人の治療経験から紐解くCKD診療」

田中元子 先生 松下会あけぼのクリニック 副院長

特別講演「妊娠高血圧症候群と女性の血圧」

三戸麻子 先生 国立成育医療センター

女性の健康総合センター プレコンセプションケアセンター医長

女性総合診療センター 女性内科(腎・高血圧) 医長

Discussion 男性育児休暇取得の経験や集中治療部における腎臓内科医として立場から

小林 拓 先生 金沢大学附属病院 集中治療部 特任助教

北信越地区以外からも多くの先生方からご参加いただき誠にありがとうございました。学術的な内容だけでなく、キャリア形成に関わる内容を含めて、これから毎年1回の学術講演会を開催していく予定です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします!

HSWNメーリングリストも現在参加者36名になりました!

HSWN世話人
石川県: 清水美保 (金沢大学)
大島 恵 (金沢大学)
中川詩織 (新潟大学)
新潟県: 伊藤由美 (新潟大学)
佐藤弘恵 (新潟大学)
川村和子 (新潟大学)
保坂聖子 (新潟市立病院)
長野県: 山田愛子 (信州大学)
富山県: 大原麻衣子 (富山大学)
福井県: 小林麻美子 (福井大学)
顧問: 佐伯敬子 (長岡赤十字病院)



中部女性腎臓病医の会（CSWN）

世話人 武田 朝美（増子記念病院） 久志本浩子（公立西知多総合病院）
新田 華代（一宮市立市民病院） 辻 尚子（浜松医科大学内科学第一講座）

第33回中部女性腎臓病医の会 2025年8月24日（日）鳥居薬品 中部支社 11階会議室
特別講演① かかりつけ医を中心とした実践的なCKDチーム医療と診療連携 ～貧血治療のピットフォール～
演者 安田宜成先生 岐阜大学大学院医学研究科心腎呼吸先端医学講座特任教授
特別講演② 腎臓DNA損傷からひも解く心腎代謝連関
座長 長谷川みどり先生 藤田医科大学医学部腎臓内科学教授
演者 林香先生 慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科教授

第34回中部女性腎臓病医の会 2026年3月8日（日）TKPガーデンシティPREMIUM名古屋ルーセントタワー 16階『A』
特別講演① 嚥下機能から考えるCKD-MBD治療
演者 古賀俊充先生 社会医療法人名古屋記念財団東海クリニック院長
特別講演② Piezoチャネルと高血圧性腎障害
演者 長瀬 美樹先生 杏林大学医学部肉眼解剖学教室教授

今年度から勉強会の演者の一人は男性をお願いし、時間も今までの午後3時過ぎから午前11時開始としました。中休みにお弁当を食べながら懇親を深める会にしています。二次会も夕食を食べながらではなく、優雅にアフタヌーンティーを楽しむ会になりました。またコロナ後から開始となったWEB参加も継続しています。

今年度はまだ愛知県で研究会を開催していますが、CSWNは静岡県、愛知県、岐阜県、三重県で活動を行う会であり、来年度は静岡県で開催を予定します。乞うご期待

☆

次回の第35回中部女性腎臓病医の会（CSWN）は2026年8月23日を予定。
第36回のCSWNは静岡県で開催できればと考え、企画中です。

2025年度 関西女性腎臓病医の会（WNFK）活動報告

関西女性腎臓病医の会にとって大きな節目の一年となりました

- まず、本会の理事ならびに世話人として長年ご尽力いただいた 坂井留美先生 より、本年度をもってご退任される旨のご連絡があり、受理いたしました。坂井先生が築かれた温かい精神と腎臓・透析医療への多大な貢献は本会の礎であり、その志を継承し活動が続けてまいります
- また、2025年5月には武曾恵理先生が日本女性腎臓病医の会代表世話人として藍綬褒章（内閣府推薦：女性活躍推進）を受章されました。学会活動、病院改革に加えて日本女性腎臓病医の会・関西女性腎臓病医の会を長年牽引されたご功績が結実したものであり、女性腎臓病医にとって大きな励みとなりました
- 本年度は、新たに4名の先生方（木下千春先生、岡田志穂子先生、金崎雅美先生、飯尾麗先生）が世話人として参画され、若手から中堅まで幅広い層が活動を支える体制が整いました
- 主要活動として、第14回関西女性腎臓病医の会講演会を2026年3月7日に開催いたしました
（協和キリン、扶桑薬品工業、鳥居薬品よりご支援）
- 講演1：木下千春先生（京都民医連中央病院 院長）
腹膜透析（PD）の最新知見と自施設での取り組みについてご講演
- 講演2：一色啓二先生（富田クリニック 院長）
在宅血液透析（HHD）の実際と魅力を豊富な経験とともに紹介
- 講演3：藤井直彦先生（兵庫県立西宮病院 腎臓内科部長）
CKD-MBDおよび骨粗鬆症診療の要点をガイドライン改訂を踏まえて解説
3講演を通じ、在宅透析推進の課題や骨管理の重要性について理解を深める有意義な機会となりました



中国地方女性腎臓病医の会



世話人 清水優佳（県立広島病院） 西川真那（倉敷中央病院） 吉金かおり（出雲市民病院）

CKD診療勉強会 2025年12月22日 TKPガーデンシティ広島駅前大橋/Web

講演① 当院での男性育休の取り組みー働き方改革とともにー
演者 西川真那先生（倉敷中央病院 腎臓内科部長）

講演② 今さら聞けないSGLT2阻害薬の有用性
～CKD診療への活かし方～

演者 小田川誠治先生（島根県立中央病院 地域総合医育成科部長）

ディスカッション SGLT2阻害薬の処方実態の共有

これまでは広島で年1回「中国女性腎臓病医の会」を開催していましたが（2026年1月に第11回を開催）、2025年はずいに中国地方として初めての勉強会を開催しました。今後は山口県・鳥取県の女性腎臓病医も会にお招きして、定期的に勉強会・交流の場を持ちたいと考えています。

四国女性腎臓病医の会

世話人 西島陽子（香川大学・滝宮総合病院）
岡崎曜子（清香会北村病院）

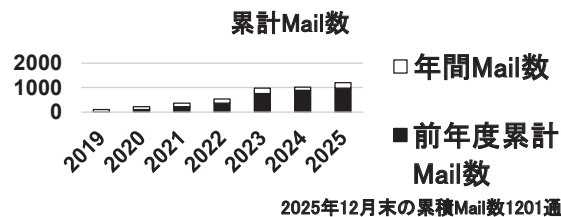
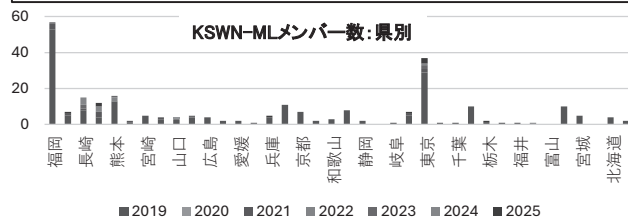
- ◆ 2014年より 愛媛大学谷野先生を世話人として、四国地区活動開始
- ◆ 2021年3月 第1回四国女性腎臓病医の会を、完全オンラインで開催。
- ◆ 2022年、2023年 四国女性腎臓病医の会をオンラインで開催。（2024年以降は残念ながら開催できていません。）
- ◆ 四国では、腎臓病専門医の数が絶対的に少ないことから、一人医長・一人医局であったり、代替困難な立場であることが珍しくありません。
- ◆ 治療に難渋する症例や、薬剤の投与に関する悩み、感染対策や保険診療など一般的な疑問、ワークライフバランスに関する

悩みなど、四国の女性腎臓病医が気軽に相談できる場になりたいと考えています。



地域活動報告：九州・沖縄地区

九州沖縄女性腎臓医の会(KSWN)はMLを通じた交流と年1回の学術講演会の二本立てで活動をしています。
MLは全国版で、メンバー数は2025年12月末で257名です。



2025年12月末の累積Mail数1201通

KSWN講演会活動 ：2018年からスタートしました。

	開催年	開催地	開催形式
第1回	2018年	福岡	現地
第2回	2019年	福岡	現地
第3回	2021年	福岡	Online
第4回	2022年	熊本	Online
第5回	2023年	長崎	Online + Satellite
第6回	2024年	大分	Online + Satellite
第7回	2025年	宮崎	Online + Satellite



2025年第7回KSWN講演会は
宮崎県チームに当番世話人
をお願いしました。お蔭様で
Online参加37名、現地参加15名、
計52名のご参加をいただきました。

2026年第8回KSWN講演会は
佐賀県チームが当番世話人です。
特別講演は東京女子医大の白
井陽子先生をお願いしており、現
地参加のご予定です。奮ってご参
加いただきますようお願いします

KSWNからのメッセージ “貴女は決して一人ではない”



KSWNのMLへの登録希望者
は加野病院腎臓内科
片淵律子までMailください。
rkatafuchi@jcom.home.ne.jp